

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分  
【発行日】 平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【公表番号】 特表 2003-501211(P2003-501211A)  
【公表日】 平成 15 年 1 月 14 日 (2003.1.14)  
【出願番号】 特願 2001-502784(P2001-502784)  
【国際特許分類】

**A 61 F 13/42 (2006.01)**  
【F I】  
A 41 B 13/02 Q

【手続補正書】  
【提出日】 平成 19 年 5 月 22 日 (2007.5.22)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 特許請求の範囲  
【補正方法】 変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 縦方向の中心線と、横方向の中心線と、対向する第 1 及び第 2 の腰領域と、該第 1 及び第 2 の腰領域を相互接続する、これらの間に配置された股領域と、を有する吸収性物品であって、

内部表面及びその反対側の外部表面を有する外側カバーと、  
前記内部表面に配置された吸収性アSEMBリと、  
前記外側カバーに配置された永久キャラクタ図柄と、  
前記外側カバーに配置された活性物体図柄と、  
を含み、

前記永久キャラクタ図柄は、前記活性物体図柄と相互作用的な相互関係を有する、ことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 2】 内部表面及びその反対側の外部表面を有する外側カバーと、  
前記内部表面に配置された吸収性アSEMBリと、  
前記外側カバーに配置された永久キャラクタ図柄と、  
前記外側カバーに配置された永久物体図柄と、  
前記外側カバーに配置された活性物体図柄と、  
を含み、

前記永久キャラクタ図柄は、前記活性物体図柄と相互作用的な相互関係を有し、前記永久物体図柄は、前記活性物体図柄と内容的に関係がある、ことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 3】 内部表面及びその反対側の外部表面を有する外側カバーと、  
前記内部表面に配置された吸収性アSEMBリと、  
前記外側カバーに配置された永久キャラクタ図柄と、  
前記外側カバーに配置された永久物体図柄と、  
前記外側カバーに配置された活性物体図柄と、  
を含み、

前記永久キャラクタ図柄は、前記永久物体図柄及び前記活性物体図柄と相互作用的な相互関係を有する、ことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 4】 永久物体図柄を更に含み、  
前記永久キャラクタ図柄、前記永久物体図柄、及び、前記活性物体図柄は、共通の物語

の筋によって関連する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 5】 前記永久キャラクタ図柄は、前記永久物体図柄を利用する活動に関わっているように描かれており、前記活性物体図柄は、前記活動の対象であることを特徴とする請求項 2 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 6】 前記活性物体図柄は尿に溶けるインクを含み、前記活性物体図柄は、前記吸収性アセンブリと液体的に連通していることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 7】 前記活性物体図柄は尿に曝されると変色するインクを含み、前記活性物体図柄は、前記吸収性アセンブリと液体的に連通していることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 8】 前記活性物体図柄は、尿に曝されると可視性が一層顕著になる浮き出し図柄を含み、前記活性物体図柄は、前記吸収性アセンブリと液体的に連通していることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 9】 前記吸収性物品は、縦方向中心線及び横方向中心線を形成し、前記吸収性物品は、前記縦方向中心線と平行に測った約 10 センチメートルの長さ寸法と前記横方向中心線と平行に測った約 6 センチメートルの幅寸法とを有する明確な活性図柄領域に位置した複数の活性物体図柄を含むことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 10】 前記活性図柄領域は、前記吸収性物品の第 1 の縦方向端縁部と約 13 から 16 センチメートルだけ間隔が空いていることを特徴とする請求項 9 に記載の吸収性物品。

【請求項 11】 前記活性物体図柄は、約 1 から約 2 ミリメートルの線幅を有する線を含むことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 12】 前記吸収性物品は、少なくとも約 1.5 × 1.5 センチメートル以上で約 3 × 3 センチメートル未満の大きさを有する活性物体図柄を 4 から 8 つまで含むことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 13】 前記永久キャラクタ図柄は、前記活性物体図柄の大きさの少なくとも 2 倍の大きさを有することを特徴とする請求項 12 に記載の吸収性物品。

【請求項 14】 縦方向中心線、横方向中心線、相対する第 1 及び第 2 の縦方向端縁部、それぞれの前記第 1 及び第 2 縦方向端縁部に当接する第 1 及び第 2 の腰領域、及び、前記第 1 及び第 2 腰領域の間に配置されてそれらを相互接続する股領域を形成する使い捨て吸収性トレーニングパンツであって、

内部表面及びその反対側の外部表面を有する液体不透過性外側カバーと、

前記外側カバーの前記内部表面に配置された吸収性アセンブリと、

前記吸収性アセンブリ上に配置され、前記吸収性アセンブリを前記外側カバーとの間に挟み込む液体透過性ライナと、

第 1 の腰領域の前記外側カバーに配置された永久キャラクタ図柄と、

前記外側カバーに配置された永久物体図柄と、

前記永久キャラクタ図柄と横方向中心線との間で股領域の前記外側カバーに配置され、前記吸収性アセンブリと液体的に連通している複数の活性物体図柄と、を含み、

前記永久キャラクタ図柄、前記永久物体図柄、及び、前記活性物体図柄は、前記永久キャラクタ図柄が前記永久物体図柄を利用する活動に関わり前記活性物体図柄が前記活動の対象である、共通の物語の筋によって関連する、ことを特徴とする使い捨て吸収性トレーニングパンツ。

【請求項 15】 縦方向中心線と横方向中心線とを有する吸収性物品であって、

内部表面とその反対側の外部表面とを有する外側カバーと、

前記内部表面上に配置された吸収性アセンブリと、

前記外部カバー上に配置された永久キャラクタ図柄と、

少なくとも 1.5 センチメートル × 1.5 センチメートルであって、3 センチメートル

× 3 センチメートルより小さい大きさを有し、少なくとも1つが前記永久キャラクタ図柄よりも前記横方向中心線に近接して配置されている、4 から 8 の永久活性物体図柄と、からなり、

前記永久キャラクタ図柄は、前記活性物体図柄と相互に作用して相互に関連付けられ、前記活性物体図柄の少なくとも 2 倍の大きさであることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 16】 縦方向中心線と横方向中心線とを有する吸収性物品であって、

内部表面とその反対側の外部表面とを有する外側カバーと、

前記内部表面上に配置された吸収性アセンブリと、

前記外側カバー上に配置された永久キャラクタ図柄と、

前記外側カバー上に配置されており、前記永久キャラクタ図柄と横方向中心線との間で長手方向に配置された、約 1 から 2 ミリメートルの線幅を有するラインからなる複数の活性物体図柄と、からなり、

前記永久キャラクタ図柄が前記活性物体図柄と相互に作用して相互に関連付けられていることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 17】 前記永久キャラクタ図柄は、前記活性物体図柄の大きさの少なくとも 2 倍の大きさであることを特徴とする請求項 16 に記載の吸収性物品。